

《Lesson 2》 肯定の命令文 (be 動詞編)

be 動詞の肯定の命令文は「あなたは静かです」「あなたは良い生徒です」といった be 動詞の文章を「静かにしなさい」「良い生徒でいなさい」という形にしたい時に使います。ポイントは、

主語がなく文章を Be で始める

というものです。この Be は、be 動詞の原形となります（一般動詞の場合『原形』と『(I/you/we/they で使われる) 現在形』が同じとなります）。

【肯定の命令文 (be 動詞編) : 基本の形】

Be + ~.

(~しなさい / ~でいなさい)

- <例> **Be nice.** (優しくしなさい)
Be a good student. (良い生徒でいなさい)

【作り方】

- ステップ①: You を主語にした**肯定文**を作る。
ステップ②: 主語の **You** を取る。
ステップ③: 文の先頭の「be 動詞」を **“Be”** にする。

<例 1> 「優しくしなさい」という文の場合。

ステップ①: You を主語にして**肯定文**を作る。 「(あなたは) 優しいです」

 You are nice.

ステップ②: 主語の **You** を取る。

 Are nice.

ステップ③: 文の先頭の「be 動詞」を **“Be”** にする。

 Be nice.

<例 2> 「良い生徒でいなさい」という文の場合。

ステップ①: You を主語にして**肯定文**を作る。 「(あなたは) 良い生徒です」

 You are a good student.

ステップ②: 主語の **You** を取る。

 Are a good student.

ステップ③: 文の先頭の「be 動詞」を **“Be”** にする。

 Be a good student.